

お問い合わせ先  
綾部市(福祉課) ☎ 0773-424254  
京都府リハビリテーション支援センター ☎ 075-251-5399



主催： 脳外傷・高次脳機能障害リハビリテーション講習会京都実行委員会

後援：

綾部市、一般社団法人 京都府医師会  
公益社団法人 京都府看護協会  
一般社団法人 京都府理学療法士会  
一般社団法人 京都府作業療法士会、一般社団法人 京都府言語聴覚士会  
京都精神保健福祉士協会、一般社団法人 京都府臨床心理士会  
社団法人 京都社会福祉士会  
公益社団法人 京都府介護支援専門員会  
社会福祉法人 京都府社会福祉協議会  
京都医療ソーシャルワーカー協会  
京都府教育委員会、京都弁護士会

協力：

京都府、中丹東圏地域リハビリテーション支援センター  
中丹圏域障害者自立支援協議会



一般社団法人 日本損害保険協会 助成

第19回 脳外傷・高次脳機能障害リハビリテーション講習会



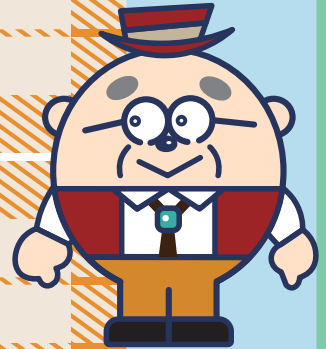
# 高次脳機能障害者 が地域で生きる



平成29年 **11月26日** (日)  
午後1時00分~午後4時00分



綾部市保健福祉センター(定員120名)  
(JR 綾部駅北口から東へ徒歩3分)



講演 「脳損傷者家族の想い、家族会活動がもたらしたものの」

堺脳損傷協会 会長 納谷保子さん

報告・発表

- 中丹高次脳機能障害者と家族の会「さくら」
- 当事者・家族から



## 講師プロフィール

納谷 保子 (なや やすこ) さん  
堺脳損傷協会 (2006年設立) 会長 小児科医  
1999年6月、息子が交通事故に遭いました。  
それまで仕事中心だった私の生活は介護中心にかわりました。  
私の介護を支えてくれたのは、家族、福祉制度、そして家族会です。  
また、親亡き後の生活を保障するべく準備をしています。  
講習会では私の経験を中心にお話したいと思います。

# 高次脳機能障害とは

病気や事故などが原因で脳が損傷し、言語・思考・記憶・行為・学習・注意などに、機能障害が起きた状態を高次脳機能障害といいます。

事故や病気のあと何か変わったと感じたら  
見えにくい障害(高次脳機能障害)  
かもしれません。

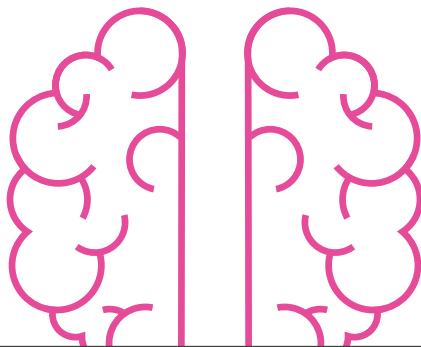
## 行動と感情障害

- ・イライラしやすく怒りやすい
- ・何もしようとしない
- ・突然の暴言や暴力、大声などの行為をする



## 記憶障害

- ・すぐに忘れる
- ・何度も同じことを聞く
- ・少し前、または直前のことを覚えていない



## 注意障害

- ・ぼんやりとしている
- ・気が散りやすい
- ・うっかりミスが多い
- ・すぐに飽きて集中力が続かない

## 遂行機能障害

- ・作業を計画的にこなせない
- ・周囲を気にせず自分勝手に行動してしまう
- ・簡単な操作ができない
- ・物事の優先順位がつけられない

なにがら  
すれば...

ポーッ

思いもよらない事故や病気に遭遇して、  
様々な不安や悩み、戸惑い、ご苦労を抱えていませんか？

身体的なケガや病状は他人からみてもわかりますが、脳の傷は見えわかりません。

当事者本人も自分の症状に気づきにくく、前と変わりはないと思っていることも多いです。

性格が変わった、何が変わったかわからないけど色々うまくできなくなった、…など

外見上は問題ないように見えても、脳を損傷したことによって「高次脳機能障害」の症状があるかもしれません。

病院でのリハビリが終了し、退院して家庭での生活や仕事に復帰した後に、

現れる変化に本人や家族、周囲が戸惑い、誤解し、しばしば対人場面でトラブルになることもあります。

## ひとりで悩まずに相談してみませんか？

周りのサポートや対応を知ることにより、生活がしやすくなることがあります。

できること、できないことがわかり、就労につながることもあります。